じゅんぷう広報誌（季刊）
えがお
第57号
令和4年
6月1日発行
発行元
（福）堀川健康会
介護老人保健施設
じゅんぷう広報委員会
平成二十年三月一日創刊

理事長より　ご挨拶

【平和な日々を願って】

「目に青葉　山ほととぎす　初鰹」

木々はいつの間にか濃い葉をつけました。気温も朝・夕はさわやかな時候となりました。しかし、今年は厳しい冬が過ぎ、好天の春日を満喫する間もなく、初夏の蒸し暑い日々が多くなっております。

執筆にあたり、何か明るい話題を、と探しましたが、全然見当たりませんでした。

新型コロナウイルス感染症は全世界にパンデミックとなって三年以上過ぎましたが、未だに収まる気配はありません。

又、今年、二月二十四日、ロシアのウクライナ侵攻で多くのウクライナ国民（一部ロシア国民も）が死傷しました。何度か両国の代表者等で交渉を行なっていますが、未だに停戦の合意には至らず、両国の戦争化となる懸念さえあります。

一方、コロナ感染症ですが、全世界にワクチン接種を行なっておりますが不十分で、抗ウイルス薬も世界で数種類の薬品が医療現場に出てきていますが、有効性乏しく、今のところ重症化を防ぐレベルという風にきいております。

抗インフルエンザ薬のように多数の有効な抗ウイルス薬が発見され、少しでも早期に感染が沈静化される事を願っております。マスク不要の日常生活の復活を祈ります。

理事長　近藤　泰正

相談室よりこんにちは

【介護保険負担限度額認定証をお持ちの皆様へ】

介護保険負担限度額認定証の有効期間は令和四年七月三十一日までとなっています。更新手続きはお住まいの区役所（保健福祉センター健康長寿推進課窓口）で行えます。更新手続きをお忘れにならないようにご注意下さい。手続きについてご不明な点がございましたら、じゅんぷう相談員（中村・丸山・盛川）までご相談下さい。

※介護保険負担限度額認定証とは、介護保険施設の入所や短期入所時に居住費や食費が減額になる書類です。

厨房コラム

【旬の食材、春キャベツのロールキャベツ】

毎年四月にご提供しているロールキャベツは、葉が柔らかい旬の食材、「春キャベツ」を使用しています。一口食べるとキャベツが柔らかくほぐれ、ミンチの肉汁が口の中に広がります。ご利用者様からご好評を頂いている定番メニューの一つです。

春キャベツは特に破れやすいので、一枚ずつ慎重に肉だねを包みます。

仕上げはトマトベースのスープで煮込みます。

このスープには、キャベツに入っているビタミンUがたっぷりと溶け出しています。

ビタミンUはキャベツから発見されたので、キャベツ〉ヘキャベジン〉とも呼ばれ、胃炎や潰瘍の回復に効果があると言われています。

ご利用者・職員分、合わせて『320個』をスチームオーブンで一気に煮込みます！

ロールキャベツの「肉だね」は早朝から、厨房スタッフ総出で手ごねして、1つずつ丁寧に丸めています☆

じゅんぷう取り組み紹介

【通所リハビリテーション（デイケア）リハビリ職員によるご自宅訪問】

通所リハビリテーションでは、日常生活で役立つ、具体的なリハビリテーションを実施することを目的に、リハビリテーション職員がご自宅を訪問し、住環境や、生活のご様子を拝見しています。

この訪問は、ご利用開始から一ヶ月以内に実施しており、段差や手すりの有無などの他、普段通われているスーパーや銭湯への道のりなども確認させて頂いています。

また、ご自宅における玄関の出入りや、寝起き・立ち座り、入浴などを安全に行なっておられるかを確認させて頂くことで、福祉用具の活用など住環境についてもご提案を行なうことができます。

訪問の際は、些細と感じられるお困りごとでも、是非ご相談ください。

（下段に、本記事の写真を掲載しています）

職員紹介

今年度より新社会人として入職した職員を、自己紹介形式でご紹介致します。

今号でのご紹介は、管理栄養士の近藤です。

ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

近藤　真佑華
（こんどう　まゆか）
管理栄養士

ご利用者様の人生の楽しみを、栄養面からサポートさせて頂きたいと思い入職しました。

京丹波町に住んでおり、休日は二時間程散歩をして自然を満喫しています。

ご自宅玄関付近の出入りについて、確認させて頂いている場面です。

ご家族様による介助方法についても、助言をさせて頂くことができます。

※ご自宅内の写真撮影については、任意でのご協力とさせて頂いております。

ご利用者様川柳・俳句

白足袋を
　まぶたに残す
　　たきぎ能
通所ご利用者様Y様

菖蒲たゆたう湯に入り
　長生きしちゃうね
　　どうしよう
四階ご利用者様H様

雨が降る
　綺麗な街並み
　　京都かな
四階ご利用者様M様